

# 申立書

令和 年 月 日

本部町長 殿

住所  
所有者 氏名 ⑩

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

(建物の表示)

所 在	本部町字
家 屋 番 号	
種 類	
構 造	
床 面 積	m <sup>2</sup>

(未入居の理由等)

入居予定年月日	
現在住んで いる家屋に ついて	(ア) 借家 (イ) 持ち家 (その処分方法について) (1) 取り壊す (2) 売却 (3) 継続使用 (4) 貸家にする (5) 親族 ( ) が入居 (6) その他 ( )
入居が登記の 後になる理由	

登記の目的	(1) 所有権保存 (2) 所有権移転 (3) 抵当権設定
-------	-------------------------------

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。